

大腿骨頸部/転子部骨折の作業療法

Occupational Therapy for hip fractures in the elderly

このマニュアルは、大腿骨頸部/転子部骨折をもつ対象者に対する作業療法の支援内容をまとめたものです。作業療法士は、ご本人やご家族が望む生活スタイルや「したいと思う」作業をご本人やご家族に直接伺いながら、それらの活動を安全に行えるよう援助し、活動的な社会参加を支援します。

大腿骨頸部/転子部骨折は高齢者の罹患率が高いことから、このマニュアルでは主に高齢者に対するアプローチに焦点を当てています。このマニュアルの特徴は以下の通りです。

1) 病期ごとの作業療法の援助内容がわかります

- **急性期**：寝たきりによる心身機能の低下やせん妄を予防し、日常生活の早期自立に向けた支援を行います。
- **回復期**：再び自宅や地域での生活ができるよう、活動能力の向上や環境整備を行い、退院に向けた支援を行います。
- **生活期（予防期を含む）**：転倒や再転倒を予防し、自宅での安全で活動的な生活や社会参加ができるよう支援します。



2) 高齢者が抱える特有の問題に対する支援のポイントがわかります

- せん妄や認知症などの認知・精神機能の問題
- 摂食嚥下機能、栄養状態の問題
- 意欲低下やうつ状態などの心理的問題
- 併存疾患を考慮したアプローチの具体例
- 転倒予防のポイント



3) 「大腿骨頸部/転子部骨折の作業療法 実践の流れ」をシートにしました。

- 作業療法の過程の全体が捉えられます。

このマニュアルが一人でも多くの対象者と家族の方々に役立ち、今後の作業療法の発展に寄与することができれば幸いです。



大腿骨頸部/転子部骨折の作業療法

実践の流れ



作業療法士は、予防期、受傷直後の急性期から退院後の在宅生活に至るまで、各時期に応じて、日常生活の活動や社会参加ができるよう、治療・援助を行います。ご本人とご家族が望む生活イメージを伺いながら、動作上の不安を軽減し、身体機能や認知機能に合わせて、安全に無理なく、活動的な生活ができるようご本人とご家族を支援します。

急性期

手術前

寝たきりやせん妄を予防し、術後の速やかな回復や日常生活動作の獲得につなげます。

<具体的には>

- ・病前の身体機能、認知機能、生活習慣、睡眠リズムなどを確認し、せん妄や寝たきりを予防します。
- ・安全な起き上がり動作練習や座位での活動をアドバイスします。
- ・安全に食事ができるよう姿勢や動作のアドバイスをします。
- ・病室のベッド周りの環境を整え、日付や自分の状況がわかりやすいよう、自分で身の回りのものに手が届きやすいよう調整します。

手術後

手術様式や痛み、全身状態に注意しながら、早期に安全に日常生活動作が行えるよう支援します。

<具体的には>

- ・全身状態や安静度、運動制限を確認しながら、日常生活動作をアドバイスします。
- ・手術様式や患部の状態に応じて、気をつけるべき動作をお伝えし安全な動作方法を練習します。
- ・離床を促し、座位や立位での活動を支援します。
- ・排泄動作や着替え、整容動作の練習をします。

一般病棟

回復期

骨癒合の状態や全身状態を確認しながら日常生活動作の自立を目指します。活動的に日常生活を送ることができるよう支援します。

<具体的には>

- ・基本動作の練習に加えて、病棟トイレや入浴動作の練習をします。
- ・安全に食事、着替え、整容動作を行う練習をします。
- ・荷重量や動作上の注意事項に応じて、福祉用具や自助具の検討と使い方の練習を行います。
- ・退院後の生活意向を伺いながら、退院後の生活スタイルや自宅環境に合わせて、家事動作や趣味活動、外出や交通機関の利用練習を行います。
- ・自宅での生活を安全に行うために、住環境の評価や改修の相談を行います。
- ・退院後に利用する社会資源や制度を検討し、地域の支援者・施設と連携します。

一般病棟
回復期リハビリテーション病棟
地域包括ケア病棟、老人保健施設

生活期 (予防期を含む)

再転倒や閉じこもりを防止し、生活環境を整えながら、活動的な日常生活や社会参加ができるよう支援します。

<具体的には>

- ・全身状態や認知機能、生活状況、服薬状況を確認し、排泄、入浴、移動などの日常生活動作を練習します。
- ・行ってもよい動作、注意すべき動作を伝達し、動作方法を練習します。
- ・調理、掃除、洗濯などの家事動作、買い物などの練習をします。
- ・公共交通機関の利用や屋外活動の練習をします。
- ・生活環境の整備、道具の安全な使用練習、転倒予防のための工夫を提案します。
- ・家族への介護方法の相談やアドバイスをを行います。
- ・サービス提供事業所への助言、指導を行います。
- ・転倒予防教室や、生涯学習、公民館活動での転倒予防の啓発や相談を行います。
- ・運動や生活習慣の確認と、健康状態に合わせた生活のアドバイスをを行います。
- ・役割活動、楽しみ、社会参加を実現するためのアドバイスをを行います。



療養型病棟、老人保健施設、特別養護老人ホーム
訪問・通所リハビリテーション・通所介護事業所
保健センター、地域包括支援センター